

2022年5月10日

逗子市

よこすか葉山農業協同組合から鳥獣対策用品の寄贈を
受けました

●よこすか葉山農業協同組合による JA 共済地域貢献活動として寄贈を受けました

よこすか葉山農業協同組合から、令和4年3月31日に有害鳥獣からの被害対策の支援として、センサーカメラや害獣撃退装置など約29万円相当の鳥獣対策用品の寄贈を受けました。

なお、4月28日に同組合に出向き、環境都市部長が市長からの感謝状を贈呈しました。

●有害鳥獣からの被害防止や監視用に活用します

二子山山系において、イノシシが生息しています。現在のところは人身被害はありませんが、桜山、沼間地域の二子山に隣接する住宅の庭や家庭菜園に痕跡の情報が寄せられることから、監視用に使用します。また、夜中に自宅の裏山や庭に何やら動物のいる気配がするといった情報が寄せられたときにも状況確認に使用します。

その結果により、撃退装置によるイノシシの追い払いやアライグマ、ハクビシンであれば捕獲オリの設置をするなど、その後の対策につなげます。

●運用方法

市民の方々から寄せられた情報により市が設置しますが、個人の住宅の庭や民有地の山林に設置することも予想されますので、その際には土地の所有者のご協力をお願いします。

本件に関するお問い合わせ先：

環境都市部緑政課緑政係 新倉・鈴木・菊池

電話：046-873-1111 内線 454・466